

# G FUKUITSU

明日を思う。暮らしを思う。

## 議会だより ふくつ

冬号

### 12月定例会 contents

#### 特集 **世界遺産への思い** P2 観光ボランティアガイド × 議会

議案審議 P6

賛否表 P7

一般質問 P8

委員会調査レポート P12

議会トピックス、おたよりカフェ P14

福津市の古墳のキャラクター  
ふんちゃんです。

# 故郷のすばらしさを伝えたい

ユネスコの世界遺産に平成29年、福津・宗像の『神宿る島』宗像・沖ノ島と関連遺産群』が登録され、福津では「新原・奴山古墳群」が世界遺産になりました。この世界遺産の古墳群は議会においても一般質問などで取り上げてきました。今回は、その質問などを振り返りながら、市民の思い、現在の進捗状況などをまとめてみました。



世界遺産の新原・奴山古墳群への思いや魅力について、福津市観光ボランティアガイド会（いさば会）の有吉敏高会長に話を聞きました。

## 世界遺産に登録された国内初の古墳群を訪れてほしい

平成29年当時、海の道むなかた館長の講話や、九州国立博物館の特別展などの盛り上がり報道に接しました。宗像と沖ノ島の世界遺産登録は確定と思いましたが、新原・奴山古墳群はギリギリまで世界遺産に登録されるかわかりませんでした。決定したときは大喜びしました。

今では、日本全国や海外から多くの観光客が世界遺産を訪れます。皆さんも現地に来て、福津の歴史を感じてほしいです。ちなみに、遺跡の出土品は、カメリアで保管されていて、見ることができるとですよ。



▲福津市観光ボランティアガイド会（いさば会）有吉 敏高 会長





▲古墳群での菜の花の種まきに集まった観光ボランティアガイド会（いさば会）の皆さん



▲新たに宗像市光岡に完成したカンントリーエレベーター

た移転時の  
国県市の負  
担割合は。  
答 コメ麦  
生産農家に  
は負担にな  
ると認識し  
ている。施

宗像市内に  
新施設が完成  
したので、令和  
4年度に津屋  
崎の施設を解  
体。関係者の協  
力で、景観は自  
然に近づいた。



市民インタビュー

お米の運搬に少々時間  
がかかり不便になりましたが、世界遺産の景  
観はとても向上しまし  
た。

▲アソウファーム 麻生 正雄さん

令和元年12月  
定例会一般質問  
問 稲作をやめるといふ人や、  
運搬が農家負担になるといふデ  
メリットを認識しているか。ま

カンントリーエレベーター移転で困惑は

設解体等の費用負担割合は国県  
が88%、市が12%となる。  
あれから進んだのか？



▲勝浦の国道沿いにあったカンントリーエレベーター

の諮問機関  
「イコモス」  
へ示した新  
原・奴山古  
墳群整備行  
動計画に基  
づき、公有  
化事業を進

着実に進ん  
でいる。現在、  
公有化率は95  
%。令和10年  
度には100%  
をめざしている。



市民インタビュー

古墳群の草刈りをして  
いますが、以前と比べ  
国道沿いは民間の建物  
がなくなり、スッキリ  
しました。

▲谷口観光いちご園 谷口 知文さん

令和元年12月  
定例会一般質問  
問 新原・奴山古墳群内の用地  
取得の状況は。

めている。平成30年度までに公  
有化した土地は約10万㎡、公有  
化率は約82%である。

用地取得は進んでいるのか

そういえば  
あの質問は  
どうなった？

世界遺産関連事業は進んでいるのでしょうか。過去に議員  
が行った一般質問や総括質疑が、その後、市政にどう生かさ  
れたのか、市の担当部署に聞いてみました。  
問 当時の質疑・質問 答 当時の市の回答



⑧



⑦



①



## 古墳群の四季の彩り



①展望所から観光案内をするボランティアガイド ②なたねの種取り ③菜殻火(ながらび) ④小学生の現地学習 ⑤古墳とひまわり ⑥散策路に咲く彼岸花 ⑦古墳とコスモス ⑧コスモスと乗馬 ⑨種まき後の記念撮影 ⑩⑪⑫菜の花の種まきをする市民、郷づくり、市職員 ⑬菜の花と古墳まつり ⑭⑮⑯菜の花時期の楽しいかかし ⑰古墳まつり ⑱古墳現地説明会 ⑲古墳まつり古代人ガイド ⑳展望所から望む菜の花畑



④



③



②



⑩



⑥



⑤



▲古墳が並ぶ風景

受け止め、進めたのか。あれから進んだのか？多くの地域住民と何度話し合っても不安の

光の視点から、市民や市内事業者と共に、古墳周辺にコスモスや菜の花などの種まきをしている。



### 市職員インタビュー

新原・奴山古墳群を訪れた人に喜んでもらえるよう、地域の人たちと共働し、魅力を高めていきたいです。

▲文化財課 池ノ上 宏 世界遺産係長

市が世界遺産内に位置する民間事業者の財産を取得するにあたり、委員会は「地域住民をはじめ福津市民への情報共有及び共働をこれまで以上に語り、丁寧に対応して進めること」という付帯決議を付した。市はどう

解消に努め、情報共有を図った。また、市民や郷づくり、観光協会等関係団体、県職員、大学教授と共働し、ワークショップ形式で多くの声を反映した、第2次整備計画を令和3年度に策定した。ほかに地域活性化や観

令和元年7月  
臨時会議案審査

## 用地取得にあたり委員会の付帯決議の対応は



▲小学生の世界遺産現地学習

に授業を実施している。令和3年度は、その他の市内の3小・中学校でも実施している。

校と授業数を増加させたい。



### 市民インタビュー

授業の科目等に紐づけて世界遺産学習を進めています。各学校の現状に合わせて取り入れてほしいです。

▲統括地域コーディネーター 西田 明日香さん

令和4年9月  
定例会一般質問  
世界遺産学習をすべきでは

問 本市の小・中学校における世界遺産学習の取り組みは。  
答 校区内に新原・奴山古墳群がある勝浦小学校が、最も盛んに授業を

あれから進んだのか？  
現在も勝浦小、福岡南小、神興小、津屋崎中で授業を実施している。今後も、古墳群での現地学習と文化財課職員が学校で行う出前授業を2本柱にし、世界遺産学習の実施校と授業数を増加させたい。

能登半島地震でお亡くなりになられた方々に深く追悼の意を表すとともに、被災された方々に心からお見舞い申し上げます。

さて、議会では昨年一年間で議案や発議、請願など合計120件を審議し、議決しました。一般質問と総括質疑では、延べ62人の議員が活発な論戦を展開しました。

特集の新原・奴山古墳群も議会で何度も取り上げています。世界遺産登録から今年で7年目を迎え、今では海外からも人が訪れるようになった古墳群は、福津の宝であり誇りです。日々、ご尽力されている関係者の皆様には、心から感謝しています。

文化財という視点では、豊村酒

## より開かれた議会をめざします

※新年の挨拶は広報ふくつ2月号参照

造建造物が国の重要文化財にまもなく指定されます。古墳群とともに、文化観光資源として活用の幅が広がることを期待されます。

本年も開かれた議会をめざし改革を進めて参りま

すので、議会に対し、皆様の更なるご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

福津市議会議長 高山 賢二



3月には黄色のじゅうたんが広がるよ

古墳まつりのはにわの案内板▶



### 令和3年9月 定例会総括質疑 今後の活用方法は

**問** 今後の活用方法や、多くの歴史遺産にどう取り組むのか。

**答** 新原・奴山古墳群のPR活動をし、市内の史跡や観光地等の周遊を図っている。交通不便の解消と市内観光地の周遊増加

を図るため、一人2千円のタクシークーポンを補助し、現地を訪れる観光客の支援を実施。ほかに古墳まつりも開催している。

**あれから進んだのか?**

タクシークーポンの利用は、令和3年度は新型コロナウイルスの影響で18件だったが、令和4年度は139件。コスモスや菜の花の時期に利用者が増えている。今後は多くの歴史遺産や観光地を結び、周遊してもらおうことで、市内の消費喚起にもつなげたい。



#### 市民インタビュー

福津に住んでいる皆さん、世界遺産をPRするためにも来て、見て、その素晴らしさを感じてください。

▲観光ボランティアガイド会 永松 春一さん

# 議案審議

議案等が本会議に提出されてから決定するまでの審議の内容を報告します。

12月  
定例会

## 予算審査(補正)

特別委員会

一般会計に9億1550万円を追加し、総額314億8609万円となった。

### 農林水産業経営強化事業費

化学肥料低減、ワンヘルス推進のため、堆肥の製造・散布に必要な機械の購入支援費

172万円



▲ワンヘルス推進のために機械の購入費を支援

### 小学校校舎施設整備事業費

津屋崎小学校校体育館の照明のLED化を行う工事費

1008万円

神興東小学校の令和6年度児童増加対応の改修工事費

710万円



▲特別支援教室に改修される神興東小学校の教室

### ふるさとづくり寄附金事業費

寄附額が6億円から7億円に増加の見通しとなり、返礼品等との関連経費を増額

4999万円

### エネルギー・食料品価格等物価高騰緊急支援給付金事業費

低所得世帯へ物価高騰の負担軽減を図る費用

5億2045万円

### 福岡中学校増築工事費

生徒数増加による令和7年度からの教室不足に対応する校舎増築工事費(令和6年度までの債務負担行為を追加)

11億4400万円

## 総務文教委員会



小学校新設予定地の安全性に関する専門家の調査と科学的根拠を示して行う住民説明会の実施についての請願書

賛成多数で可決

専門家による安全性評価を実施し、科学的根拠を示す住民説明会の早期開催と地域住民との合意形成を求める。

### 主な質疑

問 趣旨の中で、いったん立ち止まるとあるが、意味は。

答 学校建設にあたり、地域住民から不安の声があがった。

議員もいったん立ち止まって住民の声に向き合う必要があるということ、工事を止める意味ではない。

### 主な討論

賛成 10月21日に住民説明会が行われたが、地域から多くの不満や不安の声があがった。それを受けて、早期の合意形成を図るための説明会が必要である。また説明会をするうえで、地域が納得できる、科学的根拠のある調査結果を示すことが必要であると考える。



## 市民福祉委員会



### 市福祉会館条例を廃止

賛成多数で可決

福祉会館(潮湯の里夕陽館)は、市民の健康保持および福祉サービスの拠点としては活用しない方針を決定したため、本条例を廃止する。

### 主な質疑

問 夕陽館は市民にとってどのような位置づけだったか。

答 市民が集い、リラックスする、そして社会福祉協議会が地域福祉を推進するための拠点であったと認識している。

問 普通財産にして来年度公募のことだが、見込みは。

答 公募前につき回答を控えない。



▲運営の公募をする夕陽館

## 市営納骨堂委員会



### 市営納骨堂条例を廃止

賛成多数で可決

市営納骨堂は、建物の老朽化に伴い、使用者の安全が確保できない。また、保健衛生の向上と、社会福祉の増進を図るとする施設の設置目的の達成が困難となったため、本条例を廃止する。

### 主な質疑

問 現在の建物工事等のスケジュールを利用者へ周知しているのか。

答 利用者には、遺骨を移動すること、その後建物を解体することを通知する文書を送っている。解体工事の業者が決まりしだい、近隣住民や隣接する保育園の保護者等に説明会の実施を予定している。



▲解体される市営納骨堂



# 建設環境委員会



市郷づくり交流センター条例を改正

賛成多数で可決

津屋崎地域郷づくり推進協議会は、令和4年から津屋崎行政センターの会議室を仮拠点として運営していた。

正式に郷づくりの拠点施設、津屋崎郷づくり交流センターに位置づけるため、条例の改正を行うものである。

## 主な質疑

問 市民への周知はどのように行うのか。

答 市のホームページや広報紙の情報広場に分かりやすく掲載し、周知を行う予定である。



▲今後、更に活用が期待される津屋崎郷づくり交流センター

## 意見書を提出

ブラッドパッチ療法(硬膜外自家血注入療法)に適正な診療上の評価等を求める意見書

提出者 井手口 忠信  
賛成多数で可決

脳脊髄液減少症治療法ブラッドパッチ療法の適正評価を要望。

## 人事案件に不同意

《教育長》  
田淵 聡さん  
令和5年12月11日  
令和8年12月10日

## 人事案件に同意

《農業委員会委員》  
花田 清治さん  
大峰 辰幸さん  
森 弘章さん  
伊藤 正光さん  
仲村 亀雄さん  
乙藤 正治さん  
尾嶋 聡さん  
花村 公彦さん  
嶋田 和重さん  
小山 博敏さん  
横山 弘道さん  
令和5年12月21日  
令和8年12月20日

# 12月定例会の 公開します。みんなの賛成と反対

結果	案件	高山 賢一	中村 清隆	米山 信	榎本 博	戸田 進一	豆田 優子	尾島 武弘	中村 晶代	石田 まなみ	秦 浩	福井 崇郎	佐伯 美保	倉元 敏徳	井手口 忠信	岩下 豊	山本 祐平	中村 恵輔	大山 隆之	
可決	市一般職の職員の給与に関する条例を改正(期末手当等の改正)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	市議会の議員の議員報酬に関する条例を改正(期末手当の改正)	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	市特別職の職員で常勤のもの給与に関する条例を改正(期末手当の改正)	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	宗像地区事務組合規約の変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	令和5年度一般会計補正予算(第4号)	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	令和5年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	令和5年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	令和5年度介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	令和5年度公共下水道事業会計補正予算(第1号)	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
不同意	教育委員会教育長の任命への同意(田淵聡さん)	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意	農業委員会委員の任命への同意(花田清治さん)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意	農業委員会委員の任命への同意(大峰辰幸さん)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意	農業委員会委員の任命への同意(森正光さん)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意	農業委員会委員の任命への同意(伊藤弘章さん)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意	農業委員会委員の任命への同意(仲村亀雄さん)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意	農業委員会委員の任命への同意(乙藤正治さん)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意	農業委員会委員の任命への同意(尾嶋聡さん)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意	農業委員会委員の任命への同意(花村公彦さん)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意	農業委員会委員の任命への同意(嶋田和重さん)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意	農業委員会委員の任命への同意(小山博敏さん)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意	農業委員会委員の任命への同意(横山弘道さん)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
採択	小学校新設予定地の安全性に関する専門家の調査と科学的根拠を示して行う住民説明会の実施についての請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	市学童保育所条例を改正(福岡小に新設)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	市福祉会館条例の廃止(利活用しない方針決定のため廃止)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	市営納骨堂条例の廃止(老朽化のため廃止)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	市国民健康保険税条例を改正(産前産後の国保税減額)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	市手数料条例を改正(介護事業所申請手数料の改正)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	市郷づくり交流センター条例を改正(津屋崎郷づくり交流センター供用開始)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	令和5年度一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	ブラッドパッチ療法(硬膜外自家血注入療法)に対する適正な診療上の評価等を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○は賛成 ●は反対 一は欠席 \*は棄権  
**陳情** ●健康保険証の存続を求める意見書採択についての陳情書/福岡県保険医協会 林裕章さん ●政党機関紙の庁舎内勧誘行為の自粛を求める陳情/明るい福岡を作る会 高橋幸子さん ●紙オムツ持ち込みによる負担軽減に関する陳情書/株式会社ベビーフレンド 野中史晃さん ●福津市商工会に対する市補助金について(お願い)/福津市商工会会長 山脇清さん

## 一般質問という議員主導の 政策論議



今回は  
16人でした

高山 賢二 議長

議員が市長や教育委員会などに対して、市政全般の執行状況や方針等を問うたり、説明を求めたりしました。

### 今後、新たな中学校建設を考えないのか



▲今後、生徒数が増加する津屋崎中学校



**答弁** 小中一貫校含めて中学校を新設することは不可能と判断

薦入試に影響する部活動等の活動についても十分に行えるよう配慮する。

【問】 今後の時期や対象者は、学校や関係者の意見を聞いて考えたい。また、推薦入試に影響する部活動等の活動についても十分に行えるよう配慮する。

【答】 中学校の新設は、小中一貫校を含めて不可能と判断している。小学校の新設に伴う、校区の再編、児童・生徒数の推移などは、広報紙等で説明したが、継続して説明する必要がある。

【問】 今後、小中一貫校を含む中学校の新設を考えないのか。



秦 浩 議員

### こどもの「食」に関する市の支援策は



▲市内の民間団体による支援活動



**答弁** 新年度は調査研究し、こども食堂の支援等をめざしたい

地域で開催しているこども食堂との連携なども含めて考えていく。

【問】 生活困窮者への支援は福祉課で個別対応をしているが、市から団体への援助はしていない。こども食堂については、県の補助制度活用も含め、支援策を研究していく。

【答】 長期休業期間の学童保育所での食事提供は、アレルギー対応や指導員の負担を考えると難しい。

【問】 市内でこども食堂やフードバンクを行っている団体への、市の支援や補助体制が不足しているのではないかと。



石田 まなみ 議員

### 人材育成基本方針改定で職員意見反映は



▲福津市人材育成方針(改定版)



**答弁** 全職員ではなく、経営会議や部課長による内容確認を実施

わかりやすいページへ書き換えるなどの対応をしていきたい。

【問】 この人材育成を進めるためにも全職員の努力と理解が必要になってくると思われる。今後、改定に当たって全体の意見を取りまとめる方法などの検討を行いたい。

【答】 また、ホームページで人材育成基本方針を検索したが、どこにあるのかわかりづらく時間を要した。検討が必要では。

【問】 武蔵野市では人材育成基本方針策定にあたって、管理職には個別インタビュー、一般職にはワールドカフェ形式でキーワードを抽出するなど、全ての職員に意見を求めたとある。本市でも必要では。



榎本 博 議員

### 農業振興地域整備計画策定の進捗状況は



▲農業振興地域の耕作放棄地



**答弁** 農業の現状が未反映のため、現状に即した修正が必要

【問】 6月定例会で市として統一した農業振興地域整備計画が必要との市長答弁があった。そこでその策定における進捗状況を伺う。

【答】 平成17年の合併後も旧町の2つの計画を継続している。市としての計画策定は、予算をかけずにまとめる考えで進めている。職員体制等を検討中で、令和6年度に着手、完成時期は未定である。

【問】 6月定例会で市として統一した農業振興地域整備計画が必要との市長答弁があった。そこでその策定における進捗状況を伺う。

【答】 調査は、農地の宅地化希望の声があるため実施すると受注者に説明していたが、その声はなげれば実施しなかったのか。



倉元 敏徳 議員

## 音声コードの活用で福祉を向上させては

**答** 導入を前提として、早急に検討を進めていきたい



井手口 忠信 議員

**問** 現在、視覚障がい者にとっても、スマートフォンは大切な情報ツールである。県内でも多くの自治体が導入しており、本市も導入を前提として、早急に検討を進めていきたい。

**答** 現在、視覚障がい者にとっても、スマートフォンは大切な情報ツールである。県内でも多くの自治体が導入しており、本市も導入を前提として、早急に検討を進めていきたい。



▲音声コードをスキャンし、文書を読み上げるアプリ

## 輸出停止で価格下落のアワビの支援策は

**答** 市内向け、市外向けに発信することが市の責務と考える



大山 隆之 議員

**問** 黒アワビ等は中国への輸出停止により価格が下落している。これを機に国内販路の拡大を行うべきと考える。東京などの人口規模が大きな都市に、市長自ら売り込みに行くべきではないか。市長の見解を伺う。

**答** 東京等で小さな規模でPRを行ったことがあるが、集まってくる人の量が違うと感じた。地元の産物を広めるために5年前に地域商社いざいざが設立された。いざいざだけに任せるのではなく、市長自らトップセールスを行うことは大変重要だと考えている。燃油補助、水産振興や漁場保全に係る水産振興補助金などの支援と併わせて行っていきたい。



▲水産振興のために市の支援策を

## 子宮頸がん発症予防のための取り組みは

**答** ワクチンのキャッチアップ接種対象者に再通知を行う



中村 晶代 議員

**問** 子宮頸がんの死亡率が減少傾向の諸外国に対し、国内では増加傾向である。特に20〜40代の若年層の罹患率が増えている。毎年1万1000人が亡くなっている。予防に効果的なHPVワクチンの積極的接種勧奨が再開されたが、約9年間の勧奨差し控えの影響を受けた年代への対策は。

**答** 平成9年4月2日〜同18年4月1日生まれのキャッチアップ対象者は公費で接種を受けることができる。期限が令和7年3月末と迫っているため、未接種者には再度の個別通知を行う。併せて、子宮頸がん検診の受診率向上のため、レディースデイや託児なども集団健診で実施している。



▲福岡県の子宮頸がん予防パンフレット

## 新設校の盛土、浸水想定の科学的検証は

**答** 結果しだいで造成内容が変わることも。科学的知見を示す



佐伯 美保 議員

**問** 住民と協議する前の盛土工法での入札は、順序が逆では。

**答** 地域の皆様が大変心配している中、造成工事の入札を進めていることについては、非常に申し訳ないと思っている。造成工事の入札は完了しているが、改めて造成工事により浸水想定区域にどのような影響が出るか、シミュレーションを行い検証したい。



▲先進的な水害対策をした高床式の塩田中学校

## 全小学校の水泳授業の教育水準の均等は

**答** 委託で機会均等が実現、教育水準には不公平感が出ている



中村 清隆 議員

**問** 小学校の水泳授業を委託している学校とそうでない学校とで、教育水準の均等がとれていない。小学校水泳授業委託の課題と今後の方向性は。

**答** 水泳授業には新たな不公平感が出てきたと認識している。委託は大きな経費がかかり、今後委託料の高騰が予想される。スイミングスクールの誘致には市の投資が要件の場合もあり、総合的に考える必要がある。市民プールの建設は、学校プールの在り方や授業実施方法を研究し、今後の方針を決定した上で検討したい。より良い水泳教育のための基本構想なるものを作りたい。



▲解体前の福岡南小学校のプール

## 福社会館潮湯の里夕陽館として再開しては

**問** 行政直営での夕陽館の再開は、財政的に困難と考えている

**答** 夕陽館の民営化で福祉行政の低下とならないよう、通いの場を増やすとのことであった。それは福祉施設だった夕陽館の代替施設ではなく、元々ある市の計画に基づいた施策ではないか。

**問** また財政負担が大きいというが、一民でできる事は民へというこれまでの考えを改め、市民参加によって夕陽館を市財政に貢献できる施設にする取り組みを考えては。

**答** 通いの場の増設は市の元々の計画である。現在、福祉サービスの拠点はふくとびあに移っており、健康福祉施設はそこを拠点に展開している。夕陽館が持つポテンシャルを生かした有効活用として民営化を検討しており、この考えを進めていく。

**問** 新設小学校事業の総事業費の見込みは、約56億円から約72億円まで増えているとの事だが、100億円を超えるような予算になっても完了させるといえるのか。

**答** また、教育委員会定例会議事録の新設校関連の協議は、庁内の協議が進んでいないためという理由で非公開になっている。今後公開しないのか。

岩下 豊 議員



▲福祉施設ではなくなった潮湯の里夕陽館

## 小学校新設の予算はどこまで増大可能か

**問** 明確な数字は示せないが、最優先で財源確保していく

**答** 本事業は優先度の高い事業と考えている。市の全体事業の中で精査、取捨選択などを行い、財源確保に努め、最優先で進める方針である。

**問** 該当の議事録は、時限非公開にする判断もあつたと思うが、その時点で非公開と決定している。そのため、今から判断を覆すことはできない。

**答** 新設小学校事業の総事業費の見込みは、約56億円から約72億円まで増えているとの事だが、100億円を超えるような予算になっても完了させるといえるのか。

**問** また、教育委員会定例会議事録の新設校関連の協議は、庁内の協議が進んでいないためという理由で非公開になっている。今後公開しないのか。

**答** 津屋崎千軒の面的整備については、来年度以降に検討していきたい。

山本 祐平 議員



▲新設校協議を非公開決定した教育委員会議事録

## 津屋崎地区の公共施設の活用方法は

**問** 民間活力を導入して公共施設の有効活用に取り組む

**答** 夕陽館は民間事業者の運営を求めて、令和6年1月以降に事業者公募をめざす。大峰山キャンプ場は、民間活力を導入した公共施設の有効活用に取り組むことで、津屋崎地区の活性化をめざしている。旧魚正跡地は、解体して今後は観光用途での利活用をする予定。

**問** 津屋崎千軒の面的整備については、来年度以降に検討していきたい。

**答** 津屋崎千軒にある酒造が国の重要文化財に指定されたが、駐車場やトイレなど面的整備の計画等はない。実施計画の中で整備などの予算を来年度以降に考えていくのか。

**問** 夕陽館や大峰山キャンプ場、旧魚正跡地など、公共施設の現状と今後の取り組みは。

**答** 津屋崎千軒の面的整備については、来年度以降に検討していきたい。

福井 崇郎 議員



▲津屋崎千軒の面的整備と活用を

## 就学援助費の支給時期を前倒ししては

**問** 就学援助費の第1回目の支給時期は9月末と

**答** 就学援助費の第1回目の支給時期は9月末と

**問** 就学援助費の第1回目の支給時期は9月末と

**答** 就学援助費の第1回目の支給時期は9月末と

**問** 就学援助費の第1回目の支給時期は9月末と

**答** 就学援助費の第1回目の支給時期は9月末と

豆田 優子 議員



▲必要な時に就学援助費の支給を

## 新設校建設地および周辺的安全性調査は

**問** 安全性検証シミュレーションを実施し、説明していきたい

**答** 学校だけの安全性を

**問** 10月21日に、新設校建設予定地の地元(宮司二区・三区)で住民説明会が開催された。建設に伴って的安全性に対する不安や疑問が出された。

**答** 新設小学校は「地域の防災拠点の役割を果たす施設」との位置付けや本市の「環境基本条例」「開発指図書要綱」に沿った進め方が必要と考える。

**問** 住民の不安等に答えるためにも、専門家による学校用地とその周辺の総合的な調査を実施し、調査結果をもつて住民説明、合意形成すべきでは。

**答** 学校だけの安全性を

戸田 進一 議員



▲新設小学校建設予定地とその横を流れる手光今川

## 農業施設補修の予算を増額すべきでは

【答】限られた財源の中で、適正に配分調整しながら対応する



尾島 武弘 議員

農業施設からの農業施設の補修等の要望に対し、市の実施率は毎年30%、50%で、十分に伝えられていない。老朽施設も多く、予算を増額して毎年5割以上の要望に応えるべきと思うが、見解は、補修等の要望が出されている堀切水門と貝町ため池、西新堤ため池の現在の進捗状況は、**【答】**農業施設の補修は緊急性が高い部分が多い。中期財政見直しを勘案し、限られた財源の中で今後の予算査定で配分調整する。堀切水門は国の補助事業の採択を受けているので、令和6年度に予算計上をする予定。貝町ため池は、6年度に浚渫を、西新堤ため池は、5年度と6年度の2カ年で補修を完了する予定である。



▲土砂の流入で塞がれた農業用水路の補修

## 南小過密緩和にあらゆる手段を検討しては

【答】教育環境整備のため、校区再編含めて検討していきたい



中村 恵輔 議員

福間南小の過密化は長期化している。先日のアンケートでは校区再編案も示されていた。仮に校区再編する場合は合意形成が重要となる。移る側の負担とならないよう、通学にはバスや電車など現実的な手段を提示し意見を聴くことが重要である。また、市内だけでなく近隣市への通学も考慮に入れ、あらゆる解決方法を探るべきでは。**【答】**校区再編は地域への影響が大きく、まだ正式な検討段階ではない。3km歩いての通学は難しい。電車の利用はバスよりも現実的と考える。近隣市への通学も過去に検討したが、再編議論の一つとして検討する。今後、責務として教育環境整備を進めていきたい。



▲福間南小学校の増築された校舎

### ほかにもこんな質問がありました

議員名	その他の質問
秦 浩	本市の観光の取り組みについて
榎本 博	地域拠点の活性化の取り組みについて
倉元 敏徳	先月発生した市内会社敷地内における火災について
井手口忠信	乳幼児健康診査について こどもの眼の健康について
大山 隆之	漁業への補助について
中村 晶代	男性へのHPVワクチン接種について

議員名	その他の質問
佐伯 美保	公平な教育環境の整備に向けた福間南小学校への具体策等について 地域防災計画における避難体制の整備状況について 福津市マンション管理適正化推進計画について 資源ゴミの回収体制等について
中村 清隆	有害鳥獣対策について
岩下 豊	過大規模校の過密解消策について
山本 祐平	こども食堂について
豆田 優子	子どもたちの未来のための取り組みの現状について
戸田 進一	ゴミ行政と自治会活動について
尾島 武弘	市が管理している防風林等の管理体制について

ふんちゃんを探せ！  
ふんちゃんクイズ

①世界遺産観光タクシークーポン券の金額は？  
②福津市議会を視察に訪れた市は？  
③こども未来議会は今回で何回目？

ヒントは、ページをめくって私を探してね。

### コラム

議会はムズかしい!?

#### 予算審査特別委員会って何？

議会は、市長が提出する予算案を審査するために、予算審査特別委員会を設置します。予算案とは、市のお金の使い道を示すものです。予算審査特別委員会では、予算額や事業内容を詳しく検証し、委員会での賛成・反対を決定します。そして、意見をまとめて本会議に報告します。本会議では、予算審査特別委員会の報告をもとに、最終的な議案としての賛成や反対を決定します。予算審査特別委員会は、市の財政や事業をチェックする重要な役割を果たしています。



▲中継や録画配信で見ることができる予算審査特別委員会

# レポート



各常任委員会が所管する市の事務について行った所管事務調査を報告します。

## 市民福祉委員会

市民生活部、健康福祉部、こども家庭部の事務について調査研究しています。



▶京都府木津川市



**「書かない窓口」および「幼保小の連携」について先進地視察**  
京都府木津川市の「書かない窓口」、大阪府箕面市の幼保施設と小学校の連携を調査した。  
**書かない窓口調査結果**

京都府木津川市は市民の利用



▲大阪府箕面市

性向上や待ち時間縮減、職員負担軽減等を目的として「書かない窓口」を導入した。各種手続きの簡素化や、他課にわたる手続きの一元化等、市民にも好

幼保小の連携調査結果

市民サービスの向上、行政窓口業務の効率化、人的ミスの排除等導入効果は大きい。本市でもシステム導入は可能であり、前向きに検討すべきと考える。

**委員会としての提言**

みられた。  
の利便性向上に取り組み姿勢が

的な体制のもとでの取り組みが望まれる。



は増加傾向で、幼児教育の喫緊の課題である。本市は、保育所と認定こども園はこども家庭部、幼稚園と小学校は教育委員会が所管しており、総合

**委員会としての提言**

問等を積極的に実施している。

評である。業務効率化で、新たな日常に対応した市民課窓口の実現や、処理時間の短縮および人件費の削減につながっている。  
今後は、国保、介護、福祉、学校等のライフイベント関連の連携のある部署に窓口システムを配置予定で、全庁的に市民の利便性向上に取り組み姿勢が

**「書かない窓口」および「幼保小の連携」について先進地視察**

## 総務文教委員会

総務部、経営企画部、教育部、会計課、監査事務局等の事務について調査研究しています。



**防災体制の現状について調査**

近年激甚化する自然災害に対応するため、市の現状を把握し、防災行政のあるべき姿を調査した。

**調査結果**

市は各種災害に備えて防災会議を設置し、地域防災計画を策定している。

地域防災推進員は地域の役員をサポートし、平時と災害時における地域防災活動を支援しているが役割は緩やかである。

ふくつ防災士会には約10名の防災士が所属している。防災教育などの支援を定期的に行って

いるが、人員数やフォロー体制などに課題がある。

過大規模校では火災想定でグラウンドに集まる訓練を実施しているが、訓練の方法などについては把握されていない。

新設校の指定避難所想定については、立地上や構造上の課題が解決できた場合に、指定避難所になると市は認識している。

**委員会としての提言**

現状は、行政や市民の災害への危機感や、そのための備えについての意識も十分に醸成しているとは言えないと考える。市

民に防災に対する啓発を今以上にを行うとともに、庁内においても各課や地域との連携を密に行うことが必要である。

防災士や地域防災推進員が地域の安全に寄与出来るよう、役割の明確化、また増員のために



▲宮司地区の防災訓練の様子

は資格取得補助が必要である。過大規模校や大規模校の防災に関して、訓練計画や報告を市が把握するべきである。もっと危機意識を持ち、積極的に関与する必要がある。



コラム 中学生が市長に提言!?

10/28 こども未来議会がありました



市内の中学生が福津市をより良いまちにするにはどうしたらよいかを調査、協議し、市長へ提言する福津市こども未来議会は、今回で5回目の開催となりました。産業や福祉、教育など様々な分野に対し、大人顔負けの鋭い指摘や中学生ならではの柔軟な発想による提言がありました。次世代の担い手が着実に育まれていることに頼もしさを感じました。

議会だよりふくつをお読みいただきありがとうございます。紙面に対する感想やご意見などがありましたら、声をお聞かせください。いただいた内容は今後の編集の参考とするほか、紙面で紹介する場合があります。なお、原則、直接回答は行っていませんのでご了承ください。

POST CARD

郵送する場合  
お手数ですが  
63円切手をお貼りください

811-3293  
福津市役所  
議会事務局 行

G FUKUTSU  
議会だより ふくつ

冬号  
2024.

フリガナ 氏名 年齢 歳

住所 〒 -

電話番号 (紙面掲載時の確認の際に連絡します)

ペンネーム

# 委員会調査

## 建設環境委員会

市民共働部、経済産業部、都市整備部、農業委員会事務局の事務について調査研究しています。



### 空き家対策の現状と課題について調査

空き家は全国的に増加している。本市も増加しており、管理等に関する課題が発生している。市の空き家対策の現状と課題を調査した。

#### 調査結果

空き家件数は令和3年度調査で529件と、前回調査より約150件増加した。そのうち301件は連絡が取れていない。適正管理されていない空き家数は増えてはいるが、今後は高齢化とともに空き家が今以上に増加していくと考えられる。空き家バンクは、過去3年間

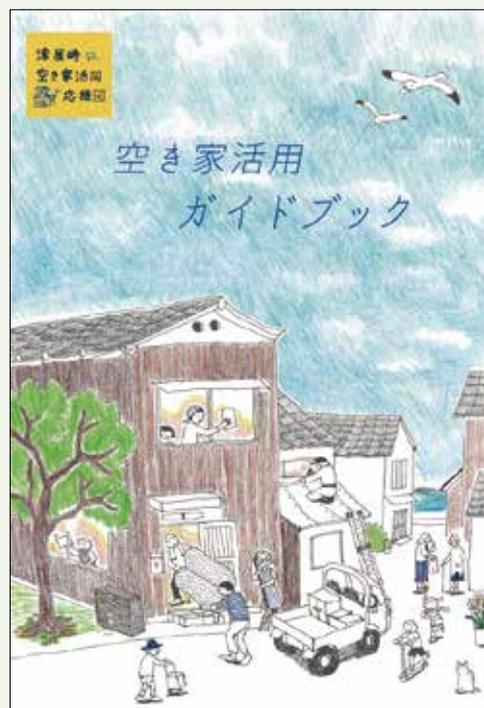
では、合計2件の登録数だった。登録の希望よりも利用したいという問い合わせが多く、手続きが煩雑で時間もかかることからマッチングに至っていない。この状況の解消のため、市は所有者に空き家活用応援や不動産業者の案内を行っている。

#### 委員会からの提言

空き家が特定空き家に至らないよう、空き家の状況を的確に把握しておく必要がある。現状では把握した個々の空き家の情報を各種の計画に活用できるようにデータベース化を行

う等、情報の集約に向けた整備を検討することが必要である。所有者と連絡が取れない課題には、情報収集や対応の強化のため、担当だけでなく他課とも更なる協力体制を図り、連絡を取り合い、早期改善に向けて

進めていくことが重要である。空き家バンクの登録は関係団体や各部署と横断的な情報共有・連携を行い、窓口の一本化に向けた取り組みを一層促進することも重要である。



▲空き家が活用されることでまちは豊かになる

# 議会トピックス

閉会中の議会の動きを紹介します。

## 佐賀県小城市から議会広報委員会が来訪

10/26



小城市議会広報編集特別委員会が本市の議会だよりを視察するために来訪されました。視察では、市民参加型の議会広報の特集記事の紹介をはじめ、今までの表紙絵や特集、レイアウトなど議会だよりで工夫してきた取り組みをお伝えしました。その後は広報委員同士で活発な意見交換を行い、当委員会としても有意義な行政視察受け入れとなりました。

## 湾岸議会議長協議会議員研修会に参加

10/6



古賀市・新宮町・福津市の議会で構成する湾岸議会議長協議会研修会が本市で開催されました。地方議会が直面する課題について、地方自治法の改正を中心とした研修を行いました。



感想やご意見は、以下のがきを切り取り、63円切手を貼って郵送するか、市役所、市図書館、津屋崎行政センター設置の意見箱に投函してください。なお、市議会ホームページからも提出できます。

きりとり

## 議会だより ふくつ

2024.冬号

### 特集 世界遺産への思い

Q1 今号でよかったと思う記事をご記入ください。

.....  
.....  
.....

Q2 改善してほしいと思う記事をご記入ください。

.....  
.....  
.....

Q3 紙面の感想やご意見があればご記入ください。

.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....



議会だよりについて  
の市民の皆様  
の感想やご意見  
を紹介します。

### 試行錯誤して頑張っている 感じが伝わってくる

全面カラーになってすごく見やすくなりました。特集が手厚くなって面白いです。特に74号で、議会の仕組みの説明に中学校の生徒会長を絡ませたのはよかったです。

今後の課題だと思いますが、デザインがごちゃごちゃやっています。特に75号の特集はどう読み進めてよいか分かり辛かったです。意味が分からない専門用語もあ

見やすくなったので  
内容がもっと  
分かりやすくなるとよい

表紙がガラッと変わったので目につくようになりました。

きりとり



議会の傍聴 中継・録画配信

議会を傍聴してみませんか。本会、予算・決算審査特別委員会は、中継と録画配信をしています。

また、生後5カ月～就学前までの託児サービスがあります。※要事前予約



次回の定例会

3月定例会

2月19日(月)開会

3月22日(金)閉会予定

請願陳情の受付締切2月7日(水)正午



議会の地位

住民を代表する公選の議員をもって構成される地方公共団体の意思決定機関です。

議会の二つの使命

- ① 地方公共団体の具体的政策を最終的に決定すること。
- ② 執行機関の行財政の運営や事務処理ないし事業の実施が、すべて適法かつ適切に、公平で効率的に、そして民主的になされているかどうかを批判し監視すること。

議員の職責

議会の二つの使命を完全に達成できるように懸命に努力すること。

編集後記

新年早々に起きた能登半島地震や航空機事故で、亡くなられた方々へ哀悼の意を表し、被災された方々へのお見舞いを申し上げます。

今回の特集では、世界遺産「新原・奴山古墳群」を取り上げました。

みんなで種まきをした菜の花がこれから咲き始めます。菜の花の花言葉は、「小さな幸せ」。多くの方の心に届き、一日も早い復興をお祈りいたします。(石田まなみ)

発行責任者 議長 高山 賢二

議会広報調査特別委員会

委員長 福井 崇郎

副委員長 中村 晶代

委員 中村 恵輔 井手口忠信

山本 祐平 石田まなみ



議会基本条例の研究のため、古賀市議会を視察



議会基本条例※制定検討特別委員会で古賀市議会を視察しました。古賀市議会は平成26年度に議会基本条例を制定しています。制定した経緯、制定後の現在抱えている課題、制定するにあたっての留意すべき点などの説明を受け、調査研究を行いました。

現在、当委員会では条文づくりを進めています。今回の視察をきっかけ、実用的な議会基本条例となるよう取り組みます。

※議会の基本理念や方針などを明文化した条例

今まで白黒だった写真もカラーで見やすくなりました。

以前から思っていたのですが、賛否表で改善してほしい点があります。議案名ではどのような内容か分からないものが多く、各議員がどんな議案に賛成や反対をしているか分かりません。議案名に備考を入れるなど、最低限のよう内容なのかわかる情報を入れてほしいです。自分で議案の自身を調べてまで確認する人はいないと思います。

(にゃんこさん/60歳代)

いつもは開いてすぐに閉じてしまうのですが、今回は初めてじっくり読みました。一般質問が各々の議員さんたちのさまざまな視点からの質問が並んでいて、とても読みやすく分かりやすかったです。

若い年代には文章は短い方が好まれると思うので、今後難しい議会の内容を、分かりやすく伝えてもらえたらと思います。

(柴山さん/40歳代)

方々が郷づくりの会長さんだと、特集の文章を読んで知りました。会長さんの意見や要望がたくさんあり、地域の課題が分かり勉強になりました。

カラーページが増えて冊子も閉じてあり、以前よりも綺麗になりましたね。今後も手取りやすい議会だよりになるよう期待します。

(中山さん/70歳代)



- ①2,000円
- ②佐賀県小城市
- ③5回目



指定障害者支援施設 昭和学園  
明石 みゆきさん 今泉 佐奈子さん



津屋崎中学校  
佐々木 遙さん 荻原 海晴さん



ふくつ観光協会  
増田 美佐子さん

### 特集連動企画

## 世界遺産の魅力、 おすすめスポットは?

世界遺産の保存活動に取り組む 団体や学習活動を行っている 小・中学校を訪ね、各団体や児童・生徒に「新原・奴山古墳群」の 魅力やおすすめのスポットを 聞きました。



30号墳：前方後円墳



奴山若草会  
花田 智昭さん



勝浦小学校  
山道 美月さん 辻 侑希さん



観光ボランティアガイド会 (いさば会)  
上田 哲也さん 大隈 信彦さん